




令和3年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【 宮城県 】

学校名【 宮城県松山高等学校 】

1 実践テーマ	①・②・③・④・⑤（複数選択可）
2 実施対象者 （学年・人数）	対象学年＝1年生 クラス＝普通科19名・家政科28名 参加者＝普通科17名・家政科24名
3 展開の形式	（1）学校における活動 次の5つのうちから選択し○をつけてください【複数選択可】 ① 教科名（ 体育 ） ② 行事名（ ） ③ その他（ ） （2）地域における活動 ① イベント名（ ） ② その他（ ）
4 目標 （ねらい）	パラリンピックの気運醸成を促すとともに オリンピック・パラリンピックの価値や意義を現在の教育活動に活用する。 パラリンピック体験を通して共生社会の形成の育成
5 取組内容	事前学習：図書館と図書館前掲示板にてパラリンピック競技やシングバレーへの理解が深まるようなレイアウトへ変更。 事後学習：参加アンケートの実施。   

6 主な成果	<p>《参加した生徒の感想》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○難しく,素早く動くことができなかった。 ○たすけあっていきたい。 ○足が不自由な人に優しくする。 ○他のパラリンピックの競技も体験してみたい。 ○障害者や困っている人がいたら助ける。 ○健康な体に感謝したい。 ○仲間と協力する面で協調性を大切にしたいと思った。 ○パラリンピックを見てみたいと思った。
7 実践において工夫した点 (事業の特色)	<ul style="list-style-type: none"> ・DVD鑑賞等を含めた事前学習。 ・ワークシートの活用 ・人と関わるのが苦手な生徒同士が協力し合えるグループ活動
8 主な課題等	<p>シッティングバレー自体を楽しむことはできていたが,競技を楽しむということだけでなく,共生社会の形成に向けての学習も進めていきたいと感じた。</p>
9 来年度以降の実施予定	<p>参加者41名のうち,次年度も是非参加したいという生徒が35名いた。他の7の生徒は,体験自体は楽しかったが,普段なれない動きをしたため,大変だったという回答だった。</p> <p>相手を思いやることができたことが大きな収穫で,機会があれば次年度も感染防止策を講じながら実施を検討したい。</p>